



献腎移植登録について

※患者様は、透析担当医もしくは透析施設の献腎移植登録担当者にご相談ください。

岐阜県内の移植施設を希望する場合

岐阜県の腎臓移植実施施設は、岐阜大学医学部附属病院のみです

岐阜県外の移植施設を希望する場合

当該県の腎臓バンクに連絡して、手順をご確認ください。

担当者様から、(公財)岐阜県アイバンク・臓器移植推進財団
☎(058)215-6302へご連絡ください。
※患者様からのご相談はできますが、受付はできません。

受診日を調整し、透析施設宛に案内文書送付

必要書類「献腎移植新規登録・診療情報提供書」等を持参し、岐阜大学医学部附属病院腎臓移植外科外来を受診してください。



〈移植医の診察・コーディネーターとの面談〉

移植医により登録の適応を判断した後に、HLA検査・血清保存の為の採血実施
コーディネーターとの面談後「腎臓移植希望者登録用紙」を受け取り、登録料・検査料の支払い
・日本臓器移植ネットワークへの登録料30,000円を、お振込みください。
・検査料(自己負担金)5,000円を、現金でお支払いください。

《登録更新手続き》(毎年必須)



①更新料の振込 ②採血管の郵送・検査料の振込 ③移植施設への受診が必須です。

- ①日本臓器移植ネットワークへの更新料は、5,000円(振込)です。【振込期限：3月末】
「振込依頼書」が日本臓器移植ネットワークから、自宅へ送付されます。(12～1月頃)
- ②自宅に採血管送付(夏頃)→各透析施設で採血→各自で郵送【郵送期限：9月末】
岐阜県では、検査にかかる自己負担金は、2,000円(振込)です。【振込期限：9月末】
- ③移植施設(岐阜大学医学部附属病院)への受診。【受診期限：12月末】
当財団からの受診票を受取後、所定の用紙「献腎移植登録更新者診療情報提供書」等を持参して、受診してください。

【注意事項】

- ①岐阜大学医学部附属病院では、レシピエント(移植を受ける人)の移植手術は70歳未満を目安としています。
- ②献腎移植者の平均待機日数(登録日から移植日までの期間)は、約14～15年です。

腎臓移植は、2種類あります

(※岐阜大学医学部附属病院では、移植手術はいずれも70歳未満を目安としています)

生体腎移植

親族からの提供
6親等以内の血族・配偶者
3親等以内の姻族

献腎移植

亡くなった方からの提供
日本臓器移植ネットワーク
がありません

計画的な手術が可能	緊急手術
早期に透析離脱 献腎と比べ生着率がよい	尿の流出があるまで透析が必要 生体腎と比べ生着率が僅かに劣る
健康なドナーへの負担	待機期間が14~15年

(※生体ドナーは80歳まで)



問い合わせ先



岐阜大学医学部附属病院
医療連携センター
058-230-6000 (代表)

(公財) 岐阜県アイバンク・
臓器移植推進財団
058-215-6302

腎移植外来の
初診予約をとる



受診



岐阜大学医学部附属病院
腎移植外来 (火・水) 午後

令和6年度 診察日